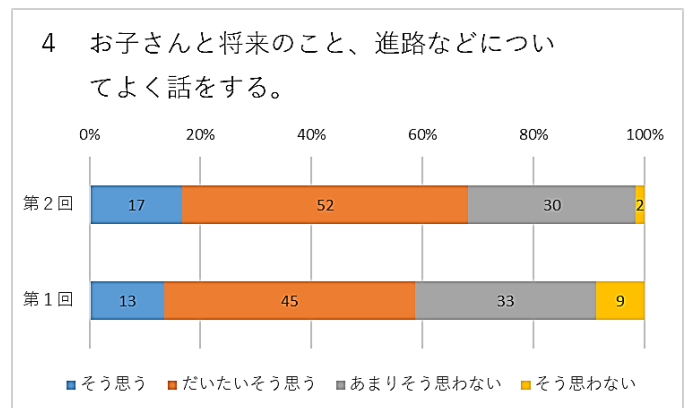
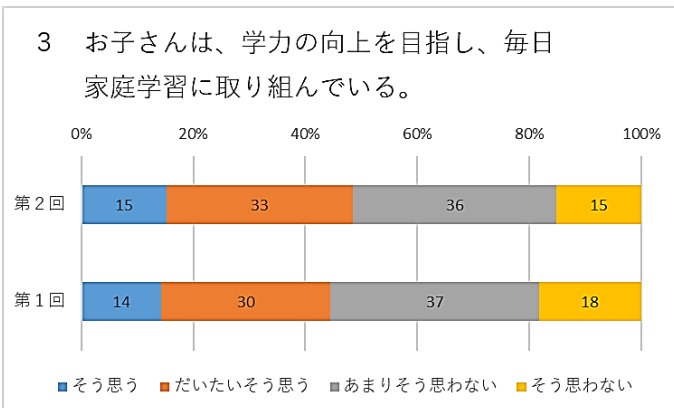
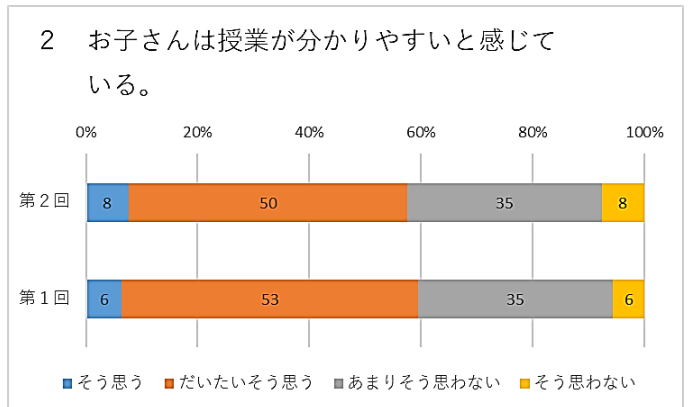
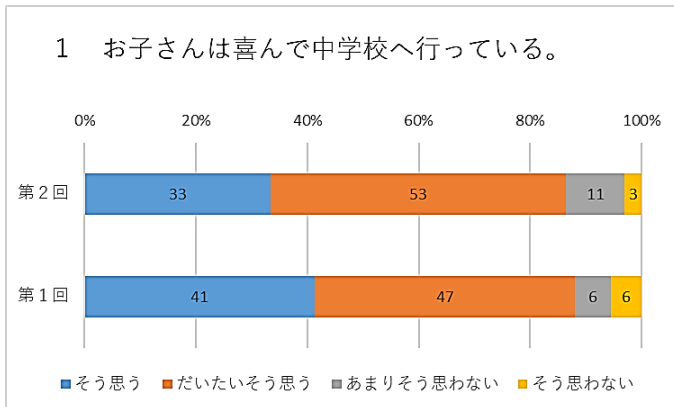




◇◇第2回学校評価保護者アンケートへのご協力ありがとうございました◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

昨年12月、保護者の皆様方にご協力いただきました、第2回学校評価保護者アンケートの結果をお知らせいたします。1回目（7月）同様に、肯定的な回答を多くいただいた質問項目もありましたが、数値や割合だけで捉えるのではなく、いただきましたご意見や要望、日頃の活動の中でいただく声を受け止めて改善点や課題を見出し、来年度の学校運営に活かして参りたいと思います。お忙しい中、回答へのご協力をいただき、ありがとうございました。



○すべての質問項目に対して「あまりそう思わない」「そう思わない」の回答があります。生徒皆さんが前向きに登校し、安心して過ごせる学校づくりが進められるよう考えていますが、【1】のように「そう思わない」の回答があることを改めて認識すると共に、生徒の様子から充実した学校生活を送られていることが見て感じられるよう努めて参りたいと思います。

○【2】・【3】は学習に係る質問項目です。授業について「分からない」「分かりにくい」という内容の記述が、生徒・保護者とも1回目のアンケートから見られています。個々の生徒に寄り添った授業づくり、授業改善を引き続き積み重ねていきます。「先生に聞いてみたら？」というお声がけをしていただいているご家庭もあるとお聞きし、大変ありがたいです。職員室等へ質問に来る生徒の姿も時折見られますが、【6】・【7】の質問項目にも係ってくる部分として、教師側も聞きやすい、質問しやすい雰囲気・授業づくり、生徒とのかかわりが必要になると考えます。また、家庭学習については、主体的に取り組める内容改善を今後も考えると共に、生徒自身が時間の使い方について見通しを持つことができるような方法（生活ノートの在り方）や手段（学校生活の日課）を検討しています。【8】にも係る

帰宅後や休日の過ごし方については、保護者の皆様も気にかかる部分が大きく、特にゲームやスマホ・タブレット等含め、メディア機器とのかかわり方については課題となっています。2月には、「子どもとメディアやまのうち研究委員会」協力のもと、「メディアコントロール週間」が計画されています。ご家庭により状況に違いはありますが、メディア機器との向き合い方について、改めて生徒、保護者、学校と一緒に考える機会となりますよう、ご理解をお願いいたします。

○【4】について、3年生はいよいよ実際の進路選択、受験の時期を迎えています。7月のアンケートでは「本人の学校での様子が分からず、進学に対する改善点やアドバイスが欲しい」との声があり、個別懇談会ばかりでなく、生徒の様子について日頃からの情報共有や不安や心配なことはいつでもご相談いただく旨のご協力、お願いをさせていただいたところです。今年度の公立高校入試も、前期選抜に学力検査、後期選抜に面接が導入される等変更があります。また、進路選択の幅も広がり、受験方法も多岐に渡ってきています。今後は、高校の統合や再編も視野に入れて検討する必要があるかもしれないので、より一層学年・学級 PTA や学年通信、進路通信等で情報共有に努めていきたいと思っております。

